

| 科目名 | 精神看護援助論Ⅱ | | 時期 | | 時間 | 単位 |
|-------------|--|--|-----|-----------|------|--------------|
| 担当教員 | 看護師として5年以上の実務経験を有する専任教員 | | 2年次 | 後期 | 30時間 | 1単位 |
| 科目設定理由 | 今日の日本の精神医療は、入院治療から地域生活支援へ移行を目指す取り組みが行われ、また治療より予防へとシフトしてきている。そして精神疾患が五大疾患として国民の健康に関する施策に盛り込まれたことや、精神障害を持つ人々への新しい支援の考え方である「リカバリ」「ストレングス」に基づく支援の方向性が打ち出され、精神医療に関連する施策の変化や医療、看護を提供する際の方向性が変化している。そこで、精神看護における看護のプロセスを、演習を通して理解することにより看護の実践能力の向上を図るため当該科目を設定した。 | | | | | |
| 学習目標 | 1 精神の健康障害や精神症状について、看護の基本となる考え方、技術を理解する 2 精神に障害のある人の問題を解決するための方法を理解する 3 事例において、精神障害のある対象の問題を解決するための看護過程を展開する | | | | | |
| 修得する看護技術経験録 | No. 71 精神的安寧を保つためのケア | | | | | |
| 授 業 計 画 | | | | | | |
| 回数 | 項目 | 内容 | | | | 備考 |
| 1~3 | 精神看護師の役割 | 1 精神看護の特徴と役割 2 患者-看護師関係 3 人間関係（自己洞察） (1) プロセスレコード | | | | 講義 演習 |
| 4~7 | 精神を病む人への看護援助の基本 | 1 日常生活援助 2 看護が活用する技法 (1) コミュニケーション (2) ロールプレイング (3) 生活技能訓練（SST） | | | | 講義 演習 |
| 8~14 | 精神に障害のある対象の事例展開 | 1 事例に対し、臨地実習で使用する記録用紙を用いて看護過程を展開する (1) 情報、解釈・分析 (2) アセスメント (3) 統合アセスメント (4) 看護計画 2 発表 | | | | 演習 No. 71 |
| 15 | 終講試験 | | | | | |
| 使用テキスト | 系統看護学講座 専門分野 精神看護学[1] 精神看護の基礎 | 武井 麻子 他 | | 医学書院 | | |
| | 系統看護学講座 専門分野 精神看護学[2] 精神看護の展開 | 武井 麻子 他 | | 医学書院 | | |
| | 看護がみえるvol. 4 看護過程の展開 | 医療情報科学研究所 | | メディックメディア | | |
| 参考図書・資料等 | | | | | | |
| 評価方法 | 筆記試験、グループワーク、レポート、出席状況などを総合的に評価する | | | | | |